

地域再生計画(汚水処理施設整備交付金)事後評価シート

地域再生計画の名称	横瀬川清流再生計画	事業主体	横瀬町
計画期間	平成17年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成22年4月
目標を達成するために行った事業	下水道事業、浄化槽設置事業		
事業区域	下水道事業:6区、10区、11区、12区、13区、16区、17区の一部		
	浄化槽設置事業:下水道認可区域以外の地区		
事業の実施状況	下水道事業	下水道管布設延長 7,534.8m	
	浄化槽設置事業	5人槽:92基 7人槽:123基 10人槽:16基 計231基	
交付金対象事業費	684,654千円	国費	246,919千円
目標を定量化する指標	従前値 (%)	目標値 (%)	評価値 (%)
汚水処理人口普及率 (処理人口/行政人口)	25.0	42.2	53.1
	2,470人/9,880人	4,170人/9,880人	4,928人/9,275人
総合所見	行政人口が減少したことも一つの要因であるが、汚水処理施設整備交付金を活用したことにより、年度間の事業量調整が可能となり、効率的に整備が進められ、目標以上の成果が上がった。		

横瀬町地域再生計画区域図

